

目次



- [操作方法](#)
 - [1.テンプレートの作成](#)
 - [2.Shachihata Cloudにテンプレートを登録](#)
 - [3.Smartec Visionでテンプレート連携を設定](#)

Smartec Visionのフォームとテンプレートを連携する方法を説明します。

操作方法

1テンプレートの作成

テンプレートは、ExcelまたはWord形式で作成してください。
Smartec Visionで入力したデータをテンプレートに反映させるには、各項目を \${項目名} の形式でプレースホルダーとして記述する必要があります。明細行の項目は、\${項目リスト名.項目名._no行番号}の形式で記述します。
また、Excelファイルでは通常の変数を使用することも可能です。セル内に関数を設定することで、計算や表示の自動化が行えます。

サンプルデータのダウンロード
[Smartec Visionテンプレートサンプル\(見積書\)](#)

請求書

取引先名

御中

No. 請求書No
請求日 請求日

下記のとおり、御請求申し上げます。

件名	件名
支払期限	支払期限
振込先	振込先

サンプル株式会社
〒100-0001
東京都千代田区千代田1-1-1
サンプルビル3階
TEL：03-0000-0000
担当：サンプル太郎
登録番号：T1234567890123

合計	0円(税込)
----	--------

摘要	数量	単位	単価	税率	金額
項目リスト名.摘要_no1	数量_no1	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no2	数量_no2	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no3	数量_no3	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no4	数量_no4	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no5	数量_no5	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no6	数量_no6	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no7	数量_no7	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no8	数量_no8	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no9	数量_no9	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no10	数量_no10	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no11	数量_no11	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no12	数量_no12	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名
項目リスト名.摘要_no13	数量_no13	単位名	項目リスト名	項目	項目リスト名

※は軽減税率対象

税率別内訳	税抜金額	消費税額	小計	0
10%対象	0	0	消費税	0
軽減8%対象	0	0	合計	0
0%対象	0	0		

備考

項目名例 プレースホルダー例

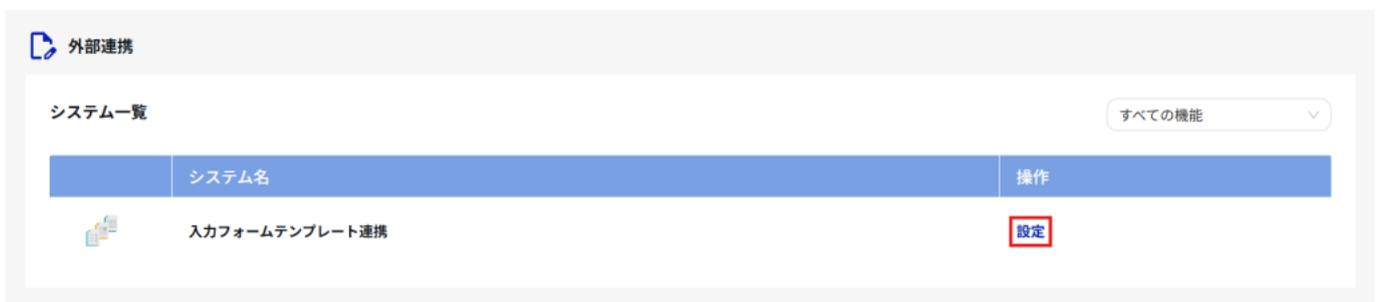
取引先名 \${取引先名}
請求書No \${請求書No}
請求日 \${請求日}
件名 \${件名}
支払期限 \${支払期限}
振込先 \${振込先}
摘要 \${項目リスト名.摘要._no行番号}
数量 \${項目リスト名.数量._no行番号}
単位 \${項目リスト名.単位._no行番号}
単価 \${項目リスト名.単価._no行番号}
税率 \${項目リスト名.税率._no行番号}
金額 \${項目リスト名.金額._no行番号}

2Shachihata Cloudにテンプレートを登録

1. Shachihata Cloudの利用者画面にログインします。
2. 作成したテンプレートを登録します。
登録手順は「[テンプレートの登録](#)」をご参照ください。

3Smartec Visionでテンプレート連携を設定

1. Smartec Visionにログインし、[外部システム連携] 画面を開きます。
2. 入力フォームテンプレート連携の [設定] をクリックします。



3. 使用するテンプレートの [回覧申請設定] をクリックします。

入力フォームテンプレート連携

テンプレート作成

テンプレート

入力フォームテンプレート一覧

入力フォームテンプレート名	設定状況	最終更新日時	回覧申請設定
見積書_SV連携テンプレート.xlsx	設定なし	2025/09/03 17:23	 

1 10 / ページ

4. テンプレートと連携するフォームを選択し、[OK]をクリックします。

フォームの選択

入力フォームテンプレート設定が行われていないフォームのみ表示しています。
 フォームを選択してください

見積書_20250902190711240627

キャンセル OK

5. テンプレートとフォームの連携内容を設定します。

入力フォームテンプレート設定

ワークフロー設定 ← 戻る

1 状態 有効 無効

※状態を有効にした場合、フォームにPDF作成ボタンが表示されます。

2 請求書区分 請求書 請求書以外

※請求書は課金対象となります

3 帳票名

4 テンプレート編集機能を有効にする

5 項目の名称で自動で割り当てる

SVのフォーム内の項目

- 取引先名
- 件名
- 明細
- 明細_商品名_no1
- 明細_単価_no1
- 明細_数量_no1
- 明細_税率_no1
- 明細_金額_no1
- 明細_税額_no1
- 明細_金額(税込)_no1
- 請求書No

6 追加

7

8 入力フォームテンプレート内の項目

- 見積書No
- 見積日
- 取引先名
- 宛名
- 件名
- 納期
- 支払い条件
- 有効期限

⇔

No	項目	説明
1	状態 (テンプレート連携代替)	連携したテンプレートを「有効」または「無効」に設定します。
2	請求書区分	帳票が「請求書」か「請求書以外」かを選択します。 「請求書」を選択すると、契約状況に応じて有料の一括発行機能が利用可能です。
3	帳票名	帳票名を設定します。発行一覧画面でのフィルタリングに利用されます。
4	テンプレート編集機能	有効の場合、回覧申請後にShachihata Cloud上で帳票の値を変更できます。
5	自動割り当て	入力フォームテンプレート内の項目名とSVのフォーム内の項目が一致する場合、自動で割り当てられます。

No	項目	説明
6	項目リスト数追加	帳票の明細行数に応じて、項目リストの行数を調整できます。
7	SV側項目	Smartec Visionで連携中のフォーム項目が表示されます。 ドラッグ&ドロップで「テンプレート項目」へ割り当てます。
8	テンプレート側項目	Shachihata Cloudに登録済みテンプレート内のプレースホルダー項目が表示されます。 対応する「SV側項目」をドラッグ&ドロップで割り当てます。

6. 設定が完了したら [ワークフロー設定] をクリックします。

入力フォームテンプレート設定

ワークフロー設定

戻る

状態 **有効** 無効

※状態を有効にした場合、フォームにPDF作成ボタンが表示されます。

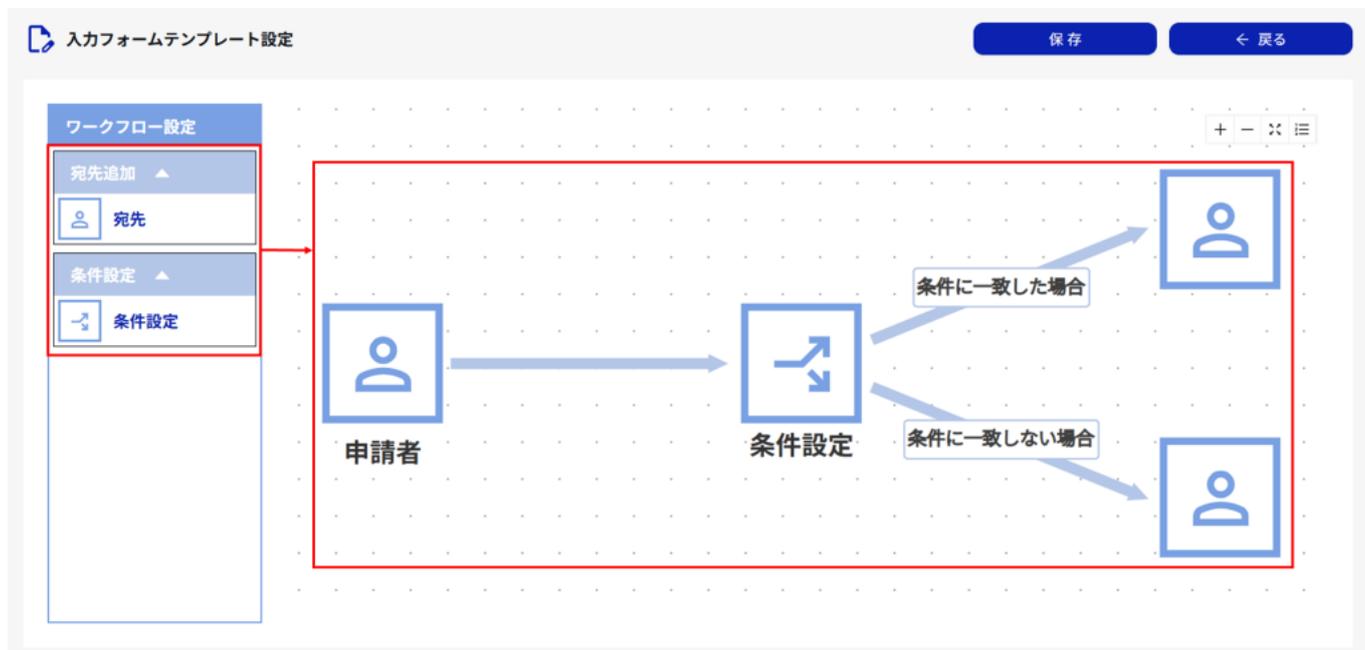
項目の名称で自動で割り当てる
SVのフォーム内の項目

明細 +

入力フォームテンプレート内の項目

明細.単価._no1 明細.単価._no1

7. 帳票の回覧ルートを設定します。
「宛先」や「条件分岐」のブロックをドラッグ&ドロップで配置し、回覧順に矢印で接続します。



8. 配置したブロックをクリックし、設定画面で必要事項を入力して [保存] をクリックします。

ブロック名

説明

申請者

表示名：ワークフロー上の表示名を入力します。

件名：回覧申請時の件名として使用する項目を指定できます。（「テキスト 1行」型の項目のみ指定可）

宛先

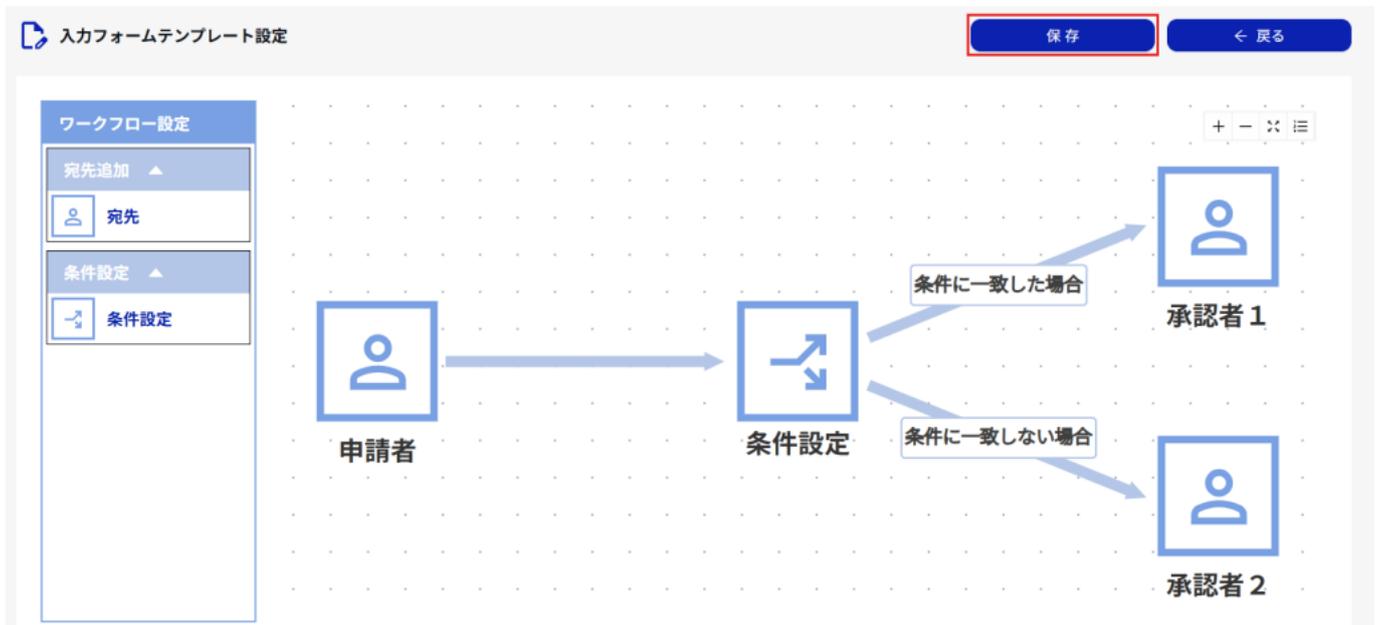
表示名：ワークフロー上の表示名を入力します。

メールアドレス設定：送信先を「メールアドレス」型項目から選択、または直接入力します。

条件設定

データ内容に応じて回覧ルートや宛先を分岐させる条件を設定できます。

9. 回覧ルートの設定が完了したら、[保存] をクリックします。



回覧ルート設定の確認方法

フォームから回覧申請を行う際に、申請方法選択画面で「設定済みのルートで申請する」を選び、設定通りのルートが表示されれば確認完了です。

